

マレーシア研修 東南アジアと中国の深い文化的つながりを知る

マレーシアは、学校でマレー語、英語、中国語を使い、華人とマレー人が共存する多民族国家です。昨年9月、マレーシアでサマーセミナーが行われ、国際文化学科生5名が参加しました。



「研修では二週間マレーシアで英語を学びました。大学の授業では現地学生のサポートがあり、日常会話で使う生きた英語を教えてくださいました。夜は実際に町のレストランで学習の成果を試しました。寮では彼らと自由時間にサッカーやバスケットをしながら英語のコミュニケーション力を磨きました。最終日には博物館などでイギリス文化、華人文化、マレー文化が混ざり合ったマレーシアの魅力を学ぶこともできました。福建省や広東省出身の移民の子孫が多く、中国との深い文化的な結びつきがあることを知りました。帰る



とき空港ではサポート学生全員が見送りに来てくれる、というサプライズもありました。短い期間でしたが、多民族社会の文化の奥深さを知る貴重な体験となりました」(1年、浅野)

ハワイ研修 日本語教員養成インターンシップ

2月中旬から3月初旬までの約2週間、ハワイにてコミュニケーションインターンシップ(日本語教員養成)が行われました。この研修は国際交流基金から助成を受けています。国際文化学科からは1年生2名が参加しました。

各グループ約9コマの授業を行い、自分の担当授業以外で



は、見学者となりさまざまなことを学びました。

休日は、ハワイの学生たちと交流を深めるため、日本の文化を紹介したり、ゲームをしたり、日本語でのフリートークをしたりと充実した日々をすごしました。

また、フラダンスやレイ作りなどを通して、日本の文化を教えるだけでなく、ハワイの文化も学ぶことができました。

最終日にはクロージングセレモニーが行われ、研修の修了証をいただき、とても感動的でした。



卒業生阿部さん、 世界大会出場決定！

在学中に女子駅伝部で活躍し、昨年度国際文化学科を卒業した阿部有香里さんが、世界クロスカントリー選手権の日本代表に選ばれました。2月に

選考会が行われ、日本人2位に入賞した阿部さんは、選考会後に中国で合宿を行いました。

国際文化学科の卒業生が世界を舞台に活躍しているのは、たいへんうれしいことです。

第40回世界クロスカントリー選手権は、2013年3月24日(日)ポーランドのビドコシチで行われ、阿部さんはシニア女子8kmの部門に出場する予定です。



最新ニュース

- マレーシア研修
- ハワイ研修

●卒業生阿部さん、
世界大会出場決定！

P1

- 国際文化研修
(奈良・京都)

- 就職内定4年生、
基礎ゼミで体験談

- 韓国留学で得た
中国・韓国の友人

- 高校生小論文
コンテスト 表彰式と

作品集刊行

- かるた大会

P2

国際文化研修〈奈良・京都〉

城西国際大学
国際人文学部
国際文化学科

〒283-8555
千葉県東金市求名1番地

TEL:
0475-55-8800 (代)

FAX:
0475-55-8811

2月下旬、4泊5日で国際文化研修〈奈良・京都〉が行われました。

研修の総合テーマは「平家物語と龍の文化」。事前学



習、研修中の発表と、留学生も日本人学生も、みっちり鍛えられました。知っているつもりのも日本文化も、新たな切り口で見つめると発見がたくさんあります。

元気に帰ってきたら、レポート作成です。〈「平家物語」と京都・奈良〉〈禅宗文化における龍〉〈龍の文化—中国・韓国・日本の比較〉など、それぞれにテーマを設定し、序論(テーマの説明、動機や問題提起)、本論(見学や調査を



ふまえた考察)、結論、参考文献・資料リストのついた充実した研修報告を求められます。参加した皆さん、どうぞおきばりやす!

就職内定4年生、基礎ゼミで体験談

1年生・2年生が、基礎ゼミの最終授業で就職活動の体験談を聞きました。

厳しい就活状況のなか、ホテルから内定をいただいた3名の4年生が体験を語りました。1・2年生はそれぞれの活動から、今後の学生生活の過ごしかた、就職活動の準備について学びました。

「自分が持っている韓国留学の経験や語学力を最大限に生かせるようにと考え、韓国人の旅行客が多く来られるホテルに内定をもらうことができました。自分

のアピールできる点を考え、一生懸命勉強し、磨きあげることと挨拶や礼儀をあたり前にできる人間になることが重要です」(4年、大久保)

「東京・日本橋のホテルでのインターンシップを機に、ホテル業界を志望しました。地元群馬のシティホテルから内定を頂きました。早い段階からTOEICや漢検等、積極的に資格取得をすると良いと思います」(4年、井上)

「私は海外に行くことが好きなので、日本にいな



も外国人と触れ合える職場としてホテルを選びました。適性検査も良いですが、一番は自分が何をやりたいかだと思います」(4年、宮本)

韓国留学で得た 中国・韓国の友人

留学中に一番仲良くなった友人は中国人でした。留学前、中国に対してあまり好感を持っていませんでしたが、この友人に出会い、私は中国を表面でしか見ていなかったことに気づかされました。また、韓国人の友人は「日本人の友人ができるまで日本に対してあまり好感を持っていなかったが、日本人と接していく中で日本に対してのイメージが少し変わった」と言ってくれました。(2年、菅原)



短信: 高校生小論文コンテスト表彰式と作品集刊行

吉増剛造賞 第4回高校生小論文コンテストの表彰式が11月3日に行われました。当日は、詩人で本学科客員教授の吉増剛造氏によるミニレクチャー「柳田國男」も行われました。3月には入賞作品集も刊行されました。来年度も、大勢の高校生の皆さんの参加をお待ちしています。



短信: かるた大会

2月、国際文化学科恒例のかるた大会が開催されました。今年度は日本文化コースの1年生が会の運営を担当し、留学生も交えて賑やかに行われました。



学科Web サイト
URL:
<http://www.jiu.ac.jp/cultural>